

## 2月度 訪日外国人旅行者の動向（関西\*）

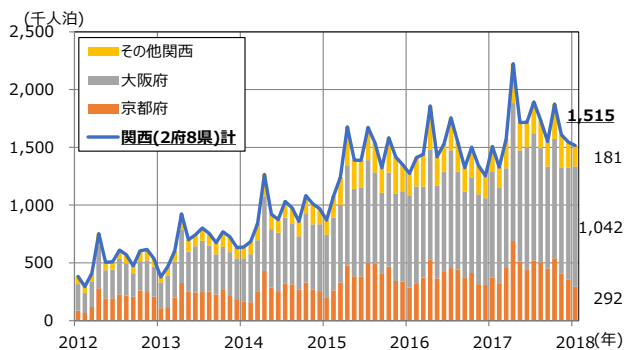
○2018年2月の外国人入国者数は64万5,330人で、12カ月連続の前年比増加。11カ月連続で2桁増と好調が続く。また、国籍別(1月)では、韓国からの入国者数が24万9,823人と過去最高を更新し5カ月連続で最多であった。

○2月の関西地区の百貨店免税売上高は94.7億円で、16カ月連続の前年比増加。単価は6万9,757円で、10カ月連続で同増加し、インバウンド消費は依然堅調である。しかし、足下円高が進行しており、先行きを注視する材料となる。

### (1) 外国人延べ宿泊者数の推移

2018年1月の関西の外国人延べ宿泊者数は、151.5万人泊となり、前年同月比+0.5%と小幅増加。11カ月連続で増加が続いているものの、伸びは減速した。府県別にみると、大阪府で104.2万人泊(同+13.6%、11カ月連続)、京都府で29.2万人泊(同-21.9%、11カ月ぶり)、その他関西で18.1万人泊(同-16.0%、5カ月ぶり)であった。大阪府は6カ月連続の2桁増と好調が続く。

外国人延べ宿泊者数(2018年1月まで)



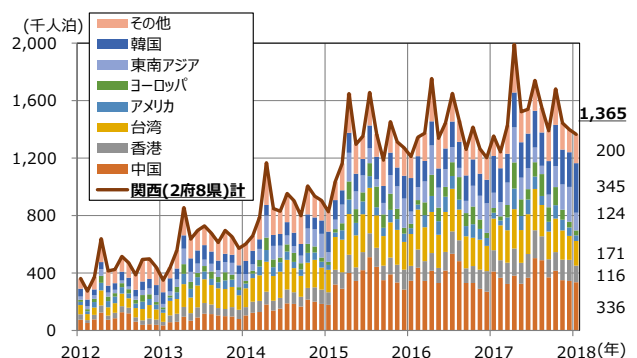
(注) 2017-18年の値は速報値  
(出所) 観光庁「宿泊旅行統計調査」

### (2) 国籍別外国人延べ宿泊者数

1月の関西の外国人延べ宿泊者数を国籍別にみると、最も多かったのは韓国で34.5万人泊(前年同月比+34.5%、2014年8月以来42カ月連続)、次に中国で33.6万人泊(同-18.4%、6カ月ぶり)、台湾で17.1万人泊(同-22.5%、3カ月連続)、香港で11.6万人泊(同-21.0%、11カ月ぶり)、アメリカは4.0万人泊(同-2.1%、2カ月ぶり)であった。また、東南アジア全体では、12.4万人泊(同+16.4%、5カ月連続)、ヨーロッパ全体では3.3万人泊(同+2.6%、5カ月連続)であった。中でも1月は大阪府で韓国からの宿泊者が28.8万人泊と単月で過去最高を更新し、前年同月と比べても+42.2%と大幅増加した。

\*本レポートでは、特に断らない限り、関西とは、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、福井県及び三重県の2府8県としている。

国籍別外国人延べ宿泊者数の推移(2018年1月まで)



(注) ヨーロッパはイギリス、ドイツ、フランス、ロシア、イタリア、スペインの合計。東南アジアはシンガポール、タイ、マレーシア、インドネシア、ベトナム、フィリピンの合計。従業員数10人以上の施設。  
(出所) 観光庁「宿泊旅行統計調査」(下図も同様)

国籍別外国人延べ宿泊者数(2018年1月)

(単位: 人泊, %)					
順位	国名	宿泊者数	構成比	全国シェア	前年比
1	韓国	345,250	25.3	27.9	34.5
2	中国	335,770	24.6	23.8	-18.4
3	台湾	170,990	12.5	21.2	-22.5
4	香港	116,140	8.5	25.5	-21.0
5	タイ	51,350	3.8	22.8	38.6
6	オーストラリア	50,340	3.7	19.2	8.5
7	アメリカ	40,210	2.9	14.5	-2.1
8	インドネシア	20,150	1.5	21.0	4.9
9	シンガポール	17,990	1.3	18.6	10.6
10	フィリピン	16,080	1.2	32.5	21.9

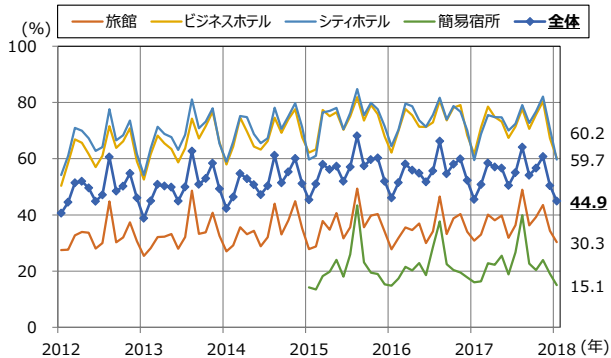
(注) 速報値。従業員数10人以上の施設。  
各項目の計算方法については下記の通り。  
構成比 = 当該国の宿泊者数 ÷ 関西の合計宿泊者数  
全国シェア = 関西で宿泊した国籍別外国人宿泊者数 ÷ 全国の国籍別外国人宿泊者数  
前年比 = (当月の国籍別宿泊者数 ÷ 前年の国籍別宿泊者数 - 1) × 100

### (3) 宿泊施設タイプ別客室稼働率

1月の関西の客室稼働率は全体で44.9%となり、前年同月と比べて-0.6%ポイント低下し、2カ月連続で悪化した。タイプ別にみると、最も稼働率が高かったのはビジ

ネスホテルで 60.2%、次にシティホテルで 59.7%、旅館は 30.3%、簡易宿所は 15.1%であった。

#### 宿泊施設タイプ別客室稼働率の推移(2018年1月まで)



(出所) 観光庁「宿泊旅行統計調査」(下図も同様)

#### 府県別宿泊施設タイプ別客室稼働率(2018年1月)

(単位: %)

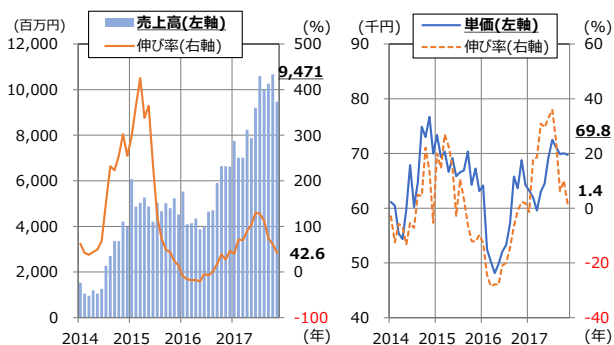
	関西	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取	徳島	福井	三重
<b>全体</b>	<b>44.9</b>	<b>38.4</b>	<b>54.1</b>	<b>73.6</b>	<b>50.5</b>	<b>34.2</b>	<b>34.7</b>	<b>42.9</b>	<b>38.3</b>	<b>33.4</b>	<b>49.0</b>
旅館	30.3	26.3	34.6	48.2	39.6	22.4	24.9	33.8	21.8	19.5	32.1
リゾートホテル	46.7	36.9	31.2	84.8	48.8	65.2	43.2	38.3	36.9	43.0	39.1
ビジネスホテル	60.2	50.2	67.2	74.1	68.0	51.4	63.1	52.4	55.6	54.0	65.9
シティホテル	59.7	52.9	67.0	83.8	66.9	50.9	67.0	58.3	44.6	41.0	64.7
簡易宿所	15.1	7.3	28.2	50.6	8.7	9.2	12.1	14.7	8.5	6.7	4.5
会社・団体の宿泊所	14.4	8.6	27.1	22.4	16.8	26.7	8.5	0.5	9.4	8.2	15.5

#### (4) 百貨店免税売上の推移

2月の関西地域の百貨店免税売上高は 94.7 億円で、前年同月比+42.6%と 16 カ月連続で増加が続いている。また、件数は 13 万 5,771 件(同+40.7%)、単価は 6 万 9,757 円で伸びは同+1.4%と前月(同+10.1%)から減速したものの、10 カ月連続で増加した。

インバウンド消費は依然として堅調であるものの、2月以降の円高の進行及び貿易を巡る米中間の緊張の高まりは、先行きを注視する材料となろう。

#### 百貨店免税売上高と単価の推移(2018年2月まで)



(注) インバウンド需要の観点から主要とみられる大阪、京都、神戸の百貨店各店舗における外国人旅行者などの非居住者による消費税免税物品の購入額および件数(免税申請ベース)。

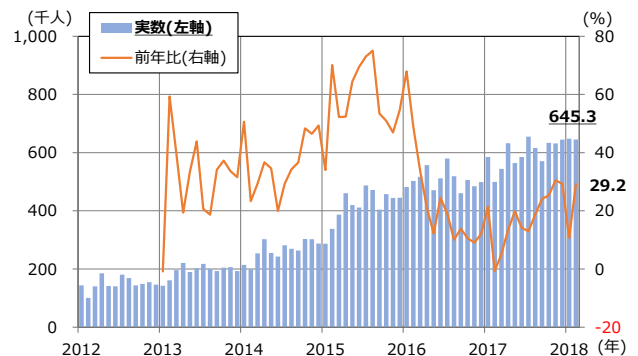
(出所) 日本銀行大阪支店「関西地区百貨店免税売上」

#### (5) 関西国際空港の利用状況

##### ① 関西国際空港における入国者数

2018年2月に関西国際空港(以下「関空」という。)を利用して入国した外国人の数は、64万5,330人となり、前年同月比+29.2%と12カ月連続で増加した。また、11カ月連続で2桁増が続いており、好調である。

#### 外国人入国者数と伸び率の推移(2018年2月まで)



(出所) 一般社団法人関西空港調査会「KANSAI 空港レビュー」

##### ② 国籍別の関空訪日外客数

関空訪日外客数を国籍別・地域別にみると、1月は韓国からの入国者数が 24 万 9,823 人と最も多く、次いで、中国(香港除く)が 16 万 6,263 人、台湾が 8 万 1,282 人、香港が 4 万 6,213 人であった。中でも、韓国は 5 カ月連続で訪日外客数が最多となっただけでなく、単月としても過去最高を更新した。伸びも前年同月比で+34.2%と 11 カ月連続で 2 桁増が続いている。

他のアジア各国からは、タイが 2 万 3,242 人、フィリピンが 1 万 425 人、マレーシアが 1 万 191 人、ベトナムが 6,266 人、インドネシアが 6,190 人であった。

他地域を見ると、欧州全体では 1 万 2,943 人、うち英国が 2,947 人、フランスが 1,945 人、ドイツが 1,425 人であった。また、米国が 9,197 人、豪州が 8,927 人であった。

#### 国籍別訪日外客数(2017年2月~2018年1月)

(単位：千人)

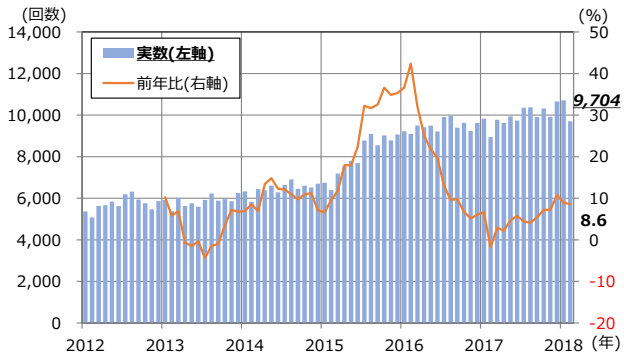
年	月	全体	韓国	台湾	香港	中国	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	ベトナム	英国	ドイツ	フランス	スペイン	米国	豪州
2017	2	499	175	91	40	122	16	9	4	7	4	2	2	2	0	6	4
	3	544	140	96	52	130	24	15	9	10	7	4	3	4	1	13	5
	4	632	166	105	65	129	36	15	11	17	9	5	3	7	2	15	9
	5	564	164	99	55	125	22	12	6	13	4	4	3	5	2	14	5
	6	585	172	109	66	137	12	10	9	9	4	3	2	3	2	16	4
	7	655	196	106	71	186	12	6	6	6	5	4	2	5	3	14	3
	8	616	185	91	61	195	7	6	3	6	5	3	2	4	3	11	3
	9	571	170	87	48	170	12	9	5	6	6	4	3	3	2	11	6
	10	634	191	100	47	162	25	14	6	12	8	4	4	6	3	14	5
	11	632	192	93	57	156	29	19	6	11	6	4	2	4	1	14	6
	12	644	210	79	61	143	32	20	11	13	4	4	2	2	1	13	9
	2018	1	648	250	81	46	166	23	10	6	10	6	3	1	2	1	9

(出所) 法務省「出入国管理統計」

## (6) 関西国際線航空機発着回数

2月の国際線の発着回数(旅客便)は9,704回(前年同月比+8.6%)と12カ月連続の増加。3カ月ぶりに1万回を下回ったものの、高水準が続いている。

関西国際線航空機発着回数(旅客便, 2018年2月まで)



(出所) 関西エアポート株式会社「関西国際空港・大阪国際空港利用状況(速報値)」